

祝 たるちゃんハウス1周年 賑やかに記念セレモニー

仮設の住民の生活を支える22店舗が入る「たるちゃんハウス」が、開設から1周年を迎え、9月23日に記念のセレモニーが行われた。セレモニーでは、田老さんや田老太鼓が披露されたほか、記念企画として商品券がもらえるスタンプリーも実施された。

たるちゃんハウスのオープン1周年記念セレモニーは、9月23日の10時から、同ハウス前の駐車場で開催された。



組合理事長の箱石英夫さんが、「これからも仮設のみなさんが必要とする商品を提供するとともに、田老全に行き届いたサービスができるようにしたい」と挨拶を行った。

その後、来賓の祝辞等に続いて、住民による田老さん、田老太鼓が力強く披露され、セレモニーに華を添えた。そしてセレモニーの最後には餅まきが行われ、800個の餅がふるまわれた。

またこの日は、「絆」の文字の入った半纏を着たたるちゃんハウスオープンングセレモニーの最後に行われた餅まき

またこの日は、「絆」の文字の入った半纏を着たたるちゃんハウスオープンングセレモニーの最後に行われた餅まき

2回目の女子会 9月8日に開催 銘菓を楽しみながらおしゃべりを

第2回目となるTGMP主催の女子会が、9月8日、16人が参加して公文式田老教室で開催された。

この女子会は、女性同士の普段のおしゃべり、身の回りの出来事や情報交換、悩みや心配事などを共有する

ることを目的としている。

大成功となった第1回目は6月30日に焼肉ハウスを会場として開催され、奥州市の及川さん手作りのロールケーキを取り寄せるなど盛り上がりを見せた。

それに続いて今回の第2

回目は、田中菓子舗の新商品「田老の思い♡」

などを楽しみ、クラフトバッグづくりの話をするなどして有意義な時間を過ごした。第3

回開催の希望を数多く受けたため、現在開催を検討し



公文式田老教室で開かれた女子会

ている。詳細は後日別紙にて告知予定。

プランターを「うましか」さんが 好きな野菜 作れるように



プランターの設置作業

土いじりがしたいと住民の声を受け、住民支援の活動を展開する団体「うましか」さんの協力により、グリーンピア敷地内の田プランターが設置されたこと

で、住民が好きな野菜を作れるようになった。なお使用できるのは、事前に申し込みをした方だけとなる。

土いじりがしたいと住民の声を受け、住民支援の活動を展開する団体「うましか」を設立した。

「組み立て野菜 有機くん」を設立した。組み立てには、盛岡社会福祉協議会のかわいキャンの協力もいただいた。プランターが設置されたこと

山田町ゾンタハウス 「明日を担うこどものために」



子どもたちが勉強するゾンタハウス

「山田町ゾンタハウスの自習室。震災で学習スペースをなくした子どもたち（山田町）の方々の寄付や協力を受けて開設した。

また、子どもたちを地域で温かく見守る環境づくりのために、「山田町ゾンタハウス」の一角に「街かどギャラリー」を併設している。

TGMP スタディーツアーを企画 新潟に行きませんか？

11月15日から18日まで、「H24年度新しい公共の場づくりのためのモデル事業」の一環で、新潟へのスタディーツアーを行います。

このスタディーツアーは、新潟県内で過去に災害の被害に遭いながらも、復興を遂げた場所の状況を見に行くのが目的で、長岡市や柏崎市などを訪ねて、「市民発」や「民主導」で実践されている方に、お会いして学ぼうという企画です。当ツアーでしか学べないことや、普段なかなかお話を伺えないものもあり、復興やまちづくりに関心のある方にぜひおすすめ。距離があり、行程もたいへんですが、学ばせたいところはたくさんあり、見応え満ちます。申し込みはTGMP事務局まで。

編集後記

「明日に向かって」の編集をお手伝いさせていただいているDTPAという団体です。震災が起こってから何度か新聞づくりのために田老を訪問させていただいていますが、住民のみならず常に温かく取材に応じてくださって嬉しい。微力ではありますが、応援させていただきます。気持ちは、編集作業をします。（DTPA一同）